

日本プロセス化学会総会（2026 年 7 月 3 日） 議事録

日時：2026（令和 8）年 7 月 3 日（金）12:10～12:30

会場：アクトシティ浜松

〒430-7790 静岡県浜松市中央区板屋町 111-2

審議事項

第 1 号議案 役員交代が承認された。

新任理事：若山雅一（第一三共），伊藤肇（北海道大学），杉木正之（味の素），山本裕平（武田薬品），
喜田充生（ナード），

退任理事：中村嘉孝（第一三共），小野木昭二（JT），高柳大（味の素），川崎昭彦（ナード）

第 2 号議案 日本プロセス化学会 2025 年度決算案が承認された。

監事監査報告がされた。

第 3 号議案 日本プロセス化学会 2026 年度予算案が承認された。

第 4 号議案 事業計画が承認された。

(1) 2026 サマーシンポジウム（アクトシティ浜松）2026 年 7 月 1 日（水），2 日（木），3 日（金）

(2) 2026 ウィンターシンポジウム（タワーホール船堀）2026 年 12 月 4 日（金）

(3) 第 17 回プロセス化学ラウンジ（東レ研修センター：三島）2026 年 12 月 11 日（金），12 日（土）

第 5 号議案 地区フォーラム活動が承認された。

(1) 2026 年度第 1 回（第 39 回）日本プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー
2026 年 6 月 27 日（土）14 時～16 時 15 分

徳島大学薬学部（蔵本キャンパス）長井記念ホール

(2) 2026 年度第 2 回（第 40 回）日本プロセス化学会東四国地区フォーラムセミナー
2026 年 12 月 19 日

(3) 東海地区フォーラム 2026 年 10 月 15 日（木）13:00～16:00 静岡大学浜松キャンパス

報告事項

1. 2025 年ウィンターシンポジウムについて報告された。

世話人：川崎昭彦（ナードケミカルズ）、大野浩章（京都大学）

会期：12/5

会場：京都テルサ

午前（第 1 部）：日本プロセス化学会特別企画『教育講演：流れと混合によるプロセスコントロール』

（招待講演 2 件（アカデミア 1；企業 1））

午後（第 2 部）：招待講演 5 件（アカデミア 3；企業 2）＋JSPC 優秀賞受賞講演

参加人数 359 名（事前登録 318 名，当日参加 41 名），

情報交換会 241 名（事前登録 219 名，当日参加 22 名）

2. 2026 年第 5 回国際シンポジウム（ISPC2026）準備状況について報告された。

世話人：赤井周司（大阪大学），間瀬暢之（静岡大）

会期：7/1～3

会場: アクトシティ浜松

午後: 招待講演 13 件 (国外 9 (アカデミア 3; 企業 6), 国内 4 (アカデミア 1; 企業 3))

事前登録者 752 名 (正会員 193 名, 賛助会員 265 名, 非会員 190 名, 学生会員 60 名, 学生非会員 43 名); ポスター発表 194 件 (一般 110 件, 学生 84 件), 企業展示 119 社, 情報交換会 618 名

4. 将来計画委員会 (2025 年 7 月 23 日 (水)) からの報告がなされた。

プロセス化学ラウンジについて

6. 出版委員会からの報告がなされた。

New Horizons of Process Chemistry (2017 発刊, Springer) の第 2 版の発刊

7. 今後のシンポジウムの予定についての報告がなされた。

2026 ウィンターシンポジウム

会期: 2026 年 12 月 4 日 (金)

世話人: 有友 啓一 (田辺ファーマ), 和田 猛 (東京理科大)

会場: タワーホール船堀

2027 サマーシンポジウム

世話人: 大東 篤 (アステラス), 大嶋 孝志 (九州大)

会期: 2027 年 7 月 8 日 (木) ~ 9 日 (金)

会場: タワーホール船堀

2027 ウィンターシンポジウム

世話人: 福田 展久 (住友ファーマ), 滝澤 忍 (大阪大)

会期・会場: 検討中 (例: 大阪中央公会堂、等)

2028 サマーシンポジウム

世話人: 渡辺 尚之 (UBE), 大嶋孝志 (九州大)

会期・会場: 検討中 (北九州市、福岡市で検討中)

2028 ウィンターシンポジウム

世話人: 川中 康史 (小野薬品), 布施 新一郎 (名古屋大)

会期・会場: 検討中

以上